

# 財 政 事 情 書

令和6年5月

令和6年度当初予算

令和5年度下半期予算

日 立 市



## ま え が き

市は、市民の皆さんに、最近の財政状況を通して市政の動きをお知らせし、豊かで住みよい地域づくりに一層のご理解とご協力をいただくために、財政状況を年2回公表しています。

今回の内容は、令和6年度の予算と主な施策の概要及び令和6年3月31日現在の収入支出の状況を始め、市民の市税負担の状況についてお知らせするものです。



# 目 次

| まえがき |                                 | 頁  |
|------|---------------------------------|----|
| 1    | 予算編成の基本的な考え方 .....              | 1  |
| 2    | 一般会計予算 .....                    | 2  |
|      | （1）歳入 .....                     | 2  |
|      | （2）歳出 .....                     | 10 |
| 3    | 特別会計予算 .....                    | 16 |
| 4    | 企業会計予算 .....                    | 22 |
| 5    | 令和6年度の主な施策の概要 .....             | 23 |
| 6    | 令和5年度予算に対する下半期収入支出の状況について ..... | 31 |
|      | （1）一般会計 .....                   | 31 |
|      | （2）特別会計 .....                   | 33 |
| 7    | 市民の市税負担の状況について .....            | 34 |

# 令和6年度当初予算について

## 1 予算編成の基本的な考え方

令和6年度の予算は、令和5年台風13号による大雨被害を教訓として、十分な検証作業を実施し、災害復旧・防災対策に関連する予算を最優先するとともに、引き続き市民生活を守り、地域経済活動の回復を目指していくため、必要な対策を適切に講じることとしています。

また、5年の計画期間の中間年度を迎える前期基本計画に基づき、「安全・安心のまちづくり」、「地方創生・人口減少対策」、「都市力の向上」、「持続可能なまちづくり」をはじめ、「デジタル化の推進」や「脱炭素社会の実現」など、幅広い分野の事業を総合的に進めながら、計画に位置付けた各種施策の着実な推進を図ることとしています。

一般会計は、前年度に比べ23億6,000万円増(3.3%)の747億8,000万円を計上しています。これは、「安全・安心のまちづくり」の取組を始め、「地方創生・人口減少対策」など、前期基本計画に位置付けられた施策や事業に取り組むとともに、運動公園野球場再整備事業や、北部消防署庁舎整備事業などの大型事業の計上に伴い、前年度からプラスの予算規模となったものです。

さらに、市民サービスの更なる向上や行政運営の効率化を図るため、「デジタル化」を積極的に推進するとともに、市民や企業における脱炭素活動の支援、公共施設への再生可能エネルギー導入など、市民・企業・行政が連携した「脱炭素化」への取組を引き続き推進することとしています。

また、特別会計と企業会計(水道、下水道)を合わせた予算額は、前年度に比べ、10億5,753万円増(2.1%)の508億3,428万円となっており、全ての会計を合わせた予算額は、34億1,753万円増(2.8%)の1,256億1,428万円となります。

### <令和6年度会計別当初予算額>

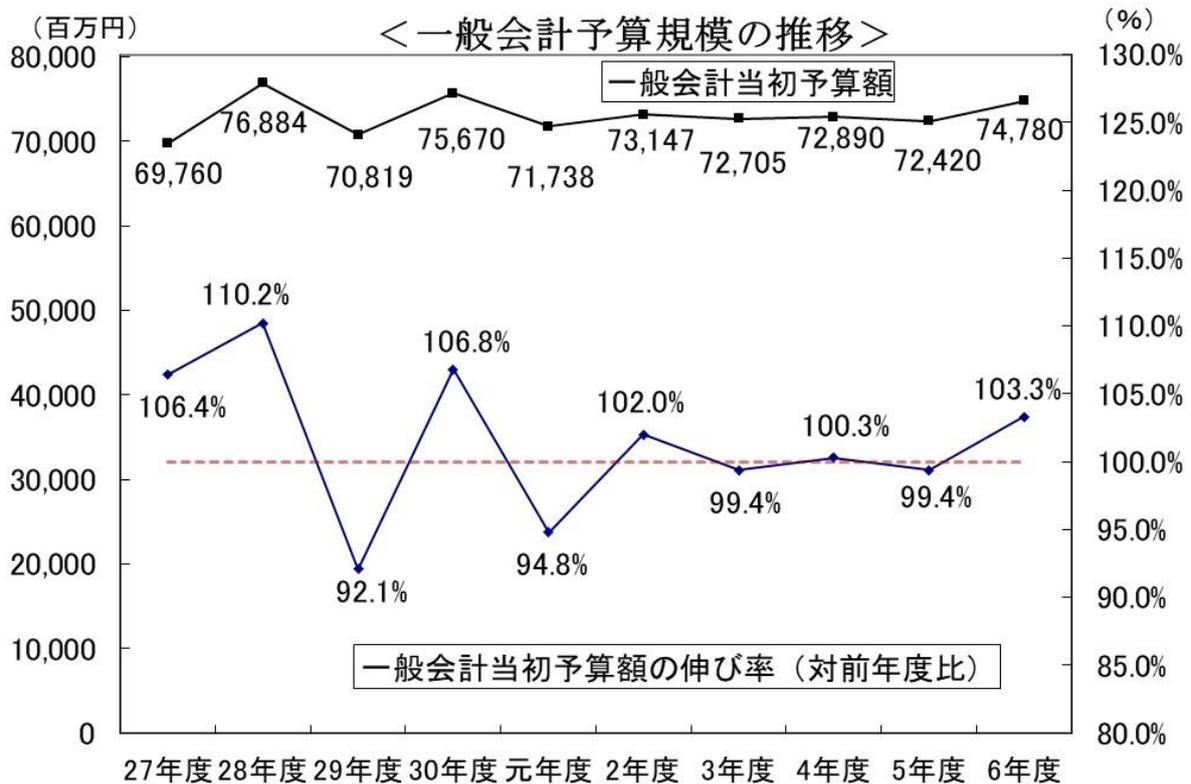
(単位：千円)

| 会計別              | 6年度当初(A)    | 5年度当初(B)    | 比較(A)－(B) | 前年度比(A)／(B)% |
|------------------|-------------|-------------|-----------|--------------|
| 一般会計             | 74,780,000  | 72,420,000  | 2,360,000 | 3.3          |
| 特別会計             | 36,495,588  | 35,831,537  | 664,051   | 1.9          |
| 企業会計<br>(水道・下水道) | 14,338,690  | 13,945,214  | 393,476   | 2.8          |
| 総 額              | 125,614,278 | 122,196,751 | 3,417,527 | 2.8          |

特別会計：国民健康保険事業、介護保険事業、介護サービス事業  
戸別合併処理浄化槽事業、後期高齢者医療事業

## 2 一般会計予算

一般会計予算には、地方公共団体の行政運営の基本的な経費を中心として計上されており、予算の本体をなすものです。令和6年度当初の一般会計予算額は、747億8,000万円で、令和5年度当初に比べて3.3%の増となっています。



### (1) 歳入

一般会計の歳入の主なものは、市税260億2,857万円、地方交付税60億円、国庫支出金115億6,741万円、繰入金114億5,923万円、市債40億1,010万円などです。

このうち、本市歳入の最も大きな割合を占める市税収入は、国の定額減税の影響による個人市民税の減少のほか、法人市民税、固定資産税の減少などにより、前年度に比べ6億9,448万円(△2.6%)の減となる見込みです。

市税、使用料など市が自らの手で確保できる収入(自主財源)が歳入全体に占める割合は57.8%となっています。これに対し、国庫支出金、地方交付税、市債など、国・県などから決められた額を交付されたり、割り当てたりする収入(依存財源)が歳入全体に占める割合は42.2%となっています。

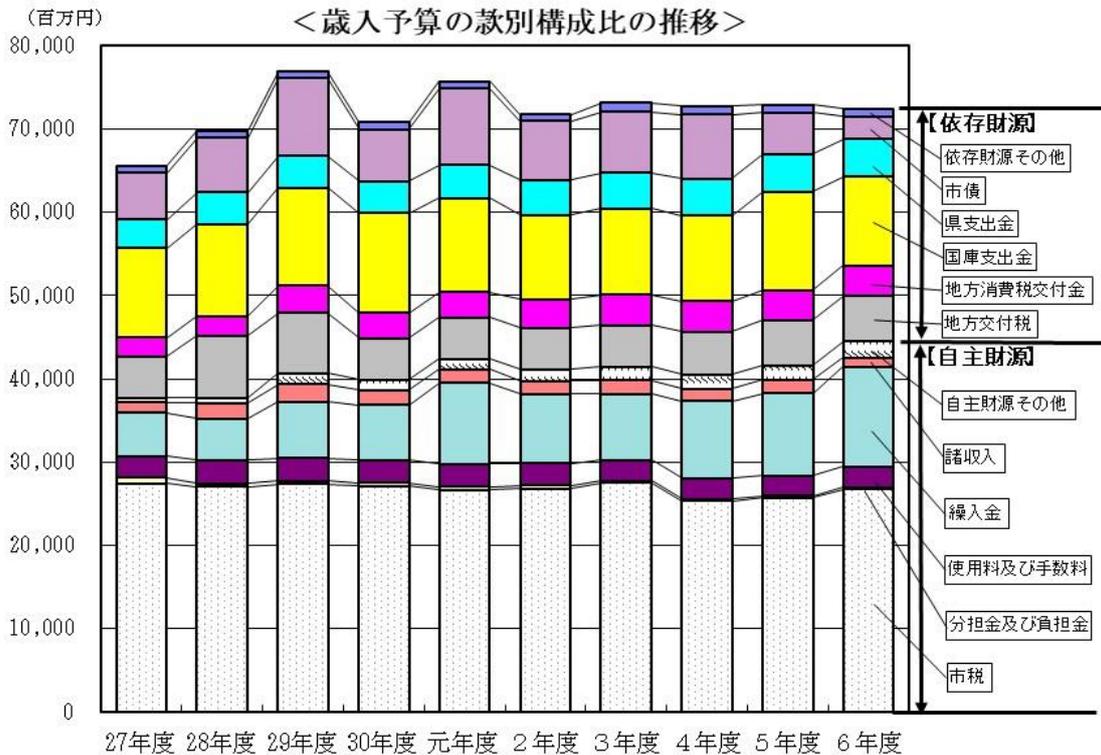
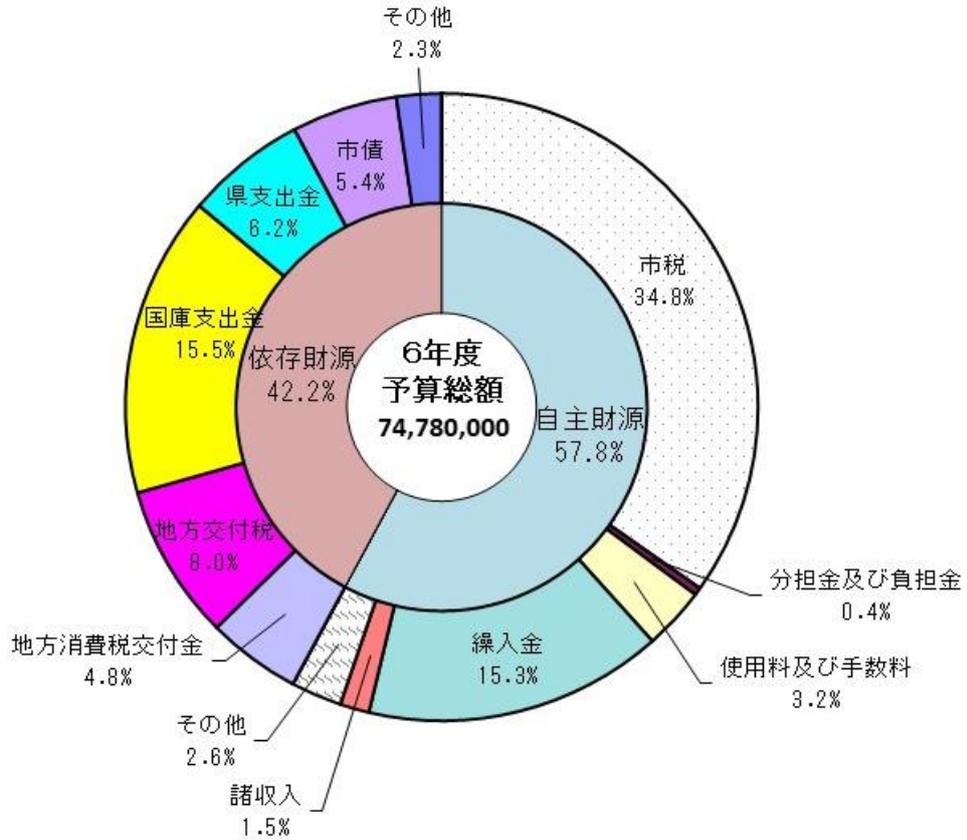
なお、一般会計歳入予算の内訳は、次の表のとおりです。

**<一般会計歳入予算の内訳>**

(単位：千円)

| 区 分                   | 予 算 額             |                   | 比 較              | 前年度比<br>(%) | 構成比<br>(%)   |
|-----------------------|-------------------|-------------------|------------------|-------------|--------------|
|                       | 6年度当初             | 5年度当初             |                  |             |              |
| 市 税                   | 26,028,572        | 26,723,050        | △ 694,478        | △ 2.6       | 34.8         |
| 地 方 譲 与 税             | 560,456           | 553,148           | 7,308            | 1.3         | 0.8          |
| 利 子 割 交 付 金           | 19,000            | 19,000            | 0                | 0.0         | 0.0          |
| 配 当 割 交 付 金           | 50,000            | 50,000            | 0                | 0.0         | 0.1          |
| 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | 21,000            | 21,000            | 0                | 0.0         | 0.0          |
| 法 人 事 業 税 交 付 金       | 141,000           | 141,000           | 0                | 0.0         | 0.2          |
| 地 方 消 費 税 交 付 金       | 3,600,000         | 3,600,000         | 0                | 0.0         | 4.8          |
| ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金   | 10,000            | 10,000            | 0                | 0.0         | 0.0          |
| 環 境 性 能 割 交 付 金       | 40,000            | 40,000            | 0                | 0.0         | 0.1          |
| 地 方 特 例 交 付 金         | 798,000           | 98,000            | 700,000          | 714.3       | 1.1          |
| 地 方 交 付 税             | 6,000,000         | 5,500,000         | 500,000          | 9.1         | 8.0          |
| 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | 20,000            | 28,000            | △ 8,000          | △ 28.6      | 0.0          |
| 分 担 金 及 び 負 担 金       | 289,989           | 276,788           | 13,201           | 4.8         | 0.4          |
| 使 用 料 及 び 手 数 料       | 2,424,757         | 2,426,366         | △ 1,609          | △ 0.1       | 3.2          |
| 国 庫 支 出 金             | 11,567,405        | 10,702,202        | 865,203          | 8.1         | 15.5         |
| 県 支 出 金               | 4,635,796         | 4,491,938         | 143,858          | 3.2         | 6.2          |
| 財 産 収 入               | 663,048           | 632,241           | 30,807           | 4.9         | 0.9          |
| 寄 附 金                 | 1,000,000         | 1,000,000         | 0                | 0.0         | 1.3          |
| 繰 入 金                 | 11,459,227        | 12,039,823        | △ 580,596        | △ 4.8       | 15.3         |
| 繰 越 金                 | 300,000           | 300,000           | 0                | 0.0         | 0.4          |
| 諸 収 入                 | 1,141,650         | 1,054,044         | 87,606           | 8.3         | 1.5          |
| 市 債                   | 4,010,100         | 2,713,400         | 1,296,700        | 47.8        | 5.4          |
| <b>総 額</b>            | <b>74,780,000</b> | <b>72,420,000</b> | <b>2,360,000</b> | <b>3.3</b>  | <b>100.0</b> |

<自主財源・依存財源別構成比>

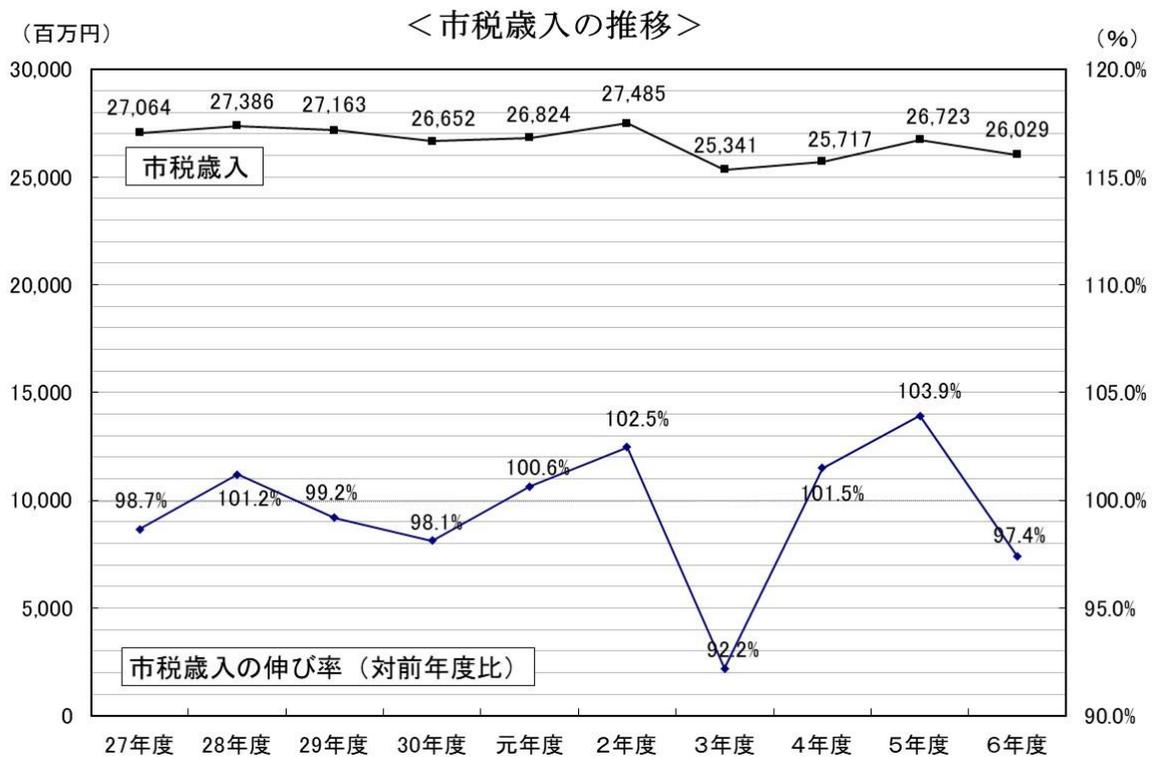


## ア 市税

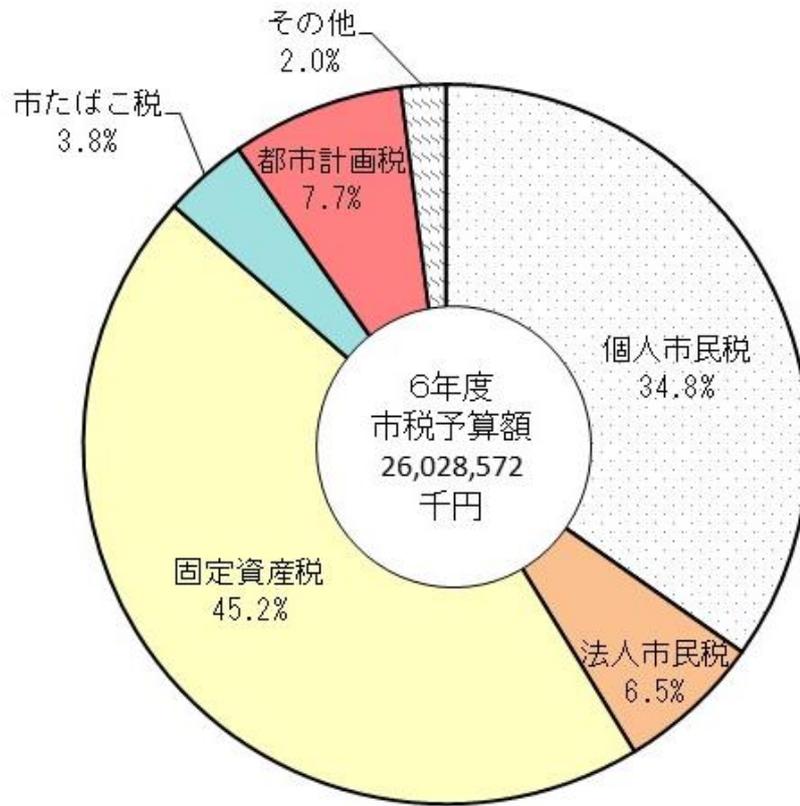
令和6年度の市税の予算額は260億2,857万円で、前年度予算額の267億2,305万円と比較すると6億9,448万円の減(△2.6%)となっています。歳入全体に占める割合は34.8%で、前年度(36.9%)に対して2.1ポイントの減となっています。

主な税目についてみると、市民税のうち、個人市民税が前年度の予算額と比較して5億円減(△5.2%)の90億5,200万円、法人市民税が1億円減(△5.5%)の17億300万円となっています。

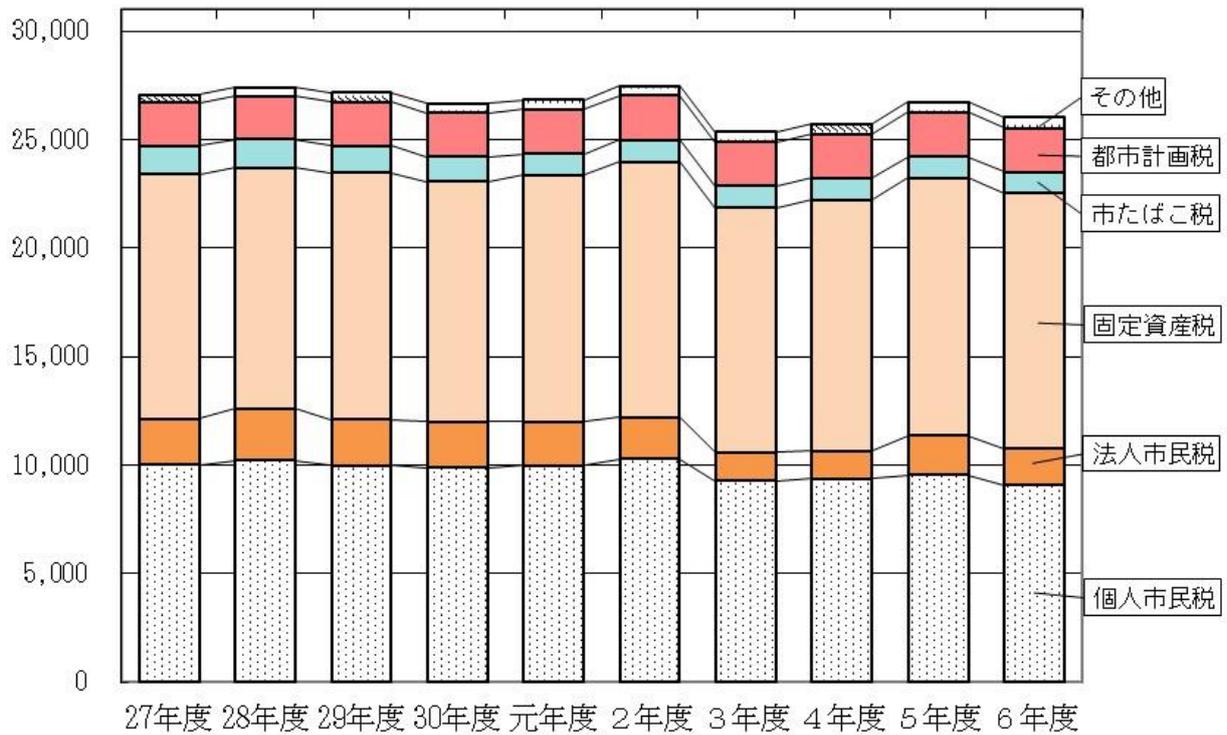
また、市税の予算額の45.2%を占める固定資産税は、1億448万円減(△0.9%)の117億6,047万円となっています。



### <市税の税目別構成比>



### <市税の税目別構成比の推移>



## イ 地方消費税交付金

消費税及び地方消費税の税率が平成26年4月1日に5%から8%へ、令和元年10月1日に8%から10%へ引き上げられ、この引き上げ分に係る地方消費税交付金については、社会保障施策に要する経費に充てることとなっています。

令和6年度の予算額は36億円ですが、そのうちの19億6,400万円について、社会保障の財源として、民生費の医療福祉費支給事業費や衛生費の地域医療体制確保事業費などの地方単独事業を中心に活用しています。

### <地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途>

(単位：千円)

| 項目  |       | 予算額        | 特定財源       | 一般財源<br>(社会保障財源化分) | 一般財源       |
|-----|-------|------------|------------|--------------------|------------|
| 民生費 | 社会福祉費 | 11,762,758 | 5,557,448  | 986,589            | 5,218,721  |
|     | 老人福祉費 | 4,006,961  | 565,165    | 596,769            | 2,845,027  |
|     | 児童福祉費 | 8,911,082  | 5,035,432  | 221,508            | 3,654,142  |
|     | 生活保護費 | 4,272,284  | 3,101,910  | 415                | 1,169,959  |
| 衛生費 | 保健衛生費 | 2,326,239  | 214,810    | 158,719            | 1,952,710  |
| 合計  |       | 31,279,324 | 14,474,765 | 1,964,000          | 14,840,559 |

## ウ 地方交付税

地方交付税は、国がどの地域に住む住民にも標準的な行政サービスや道路等の社会資本を提供することができるように、国税の一定割合を収入の足りない地方公共団体に交付するものです。地方公共団体が自ら徴収した地方税同様、どのような用途に充てるかはその地方公共団体に任されています。

令和6年度の予算額は60億円で、歳入全体に占める割合は8.0%となっています。近年の交付実績などを踏まえ、普通交付税は前年度の予算額と比較して5億円増(10.0%)の55億円となっています。

## エ 国庫支出金

国庫支出金は、国が法律に基づいて負担する生活保護費や児童手当費などの扶助費、地方公共団体が行う道路建設事業や災害復旧事業などに対して、国が用途を特定して交付するものです。

令和6年度の予算額は115億6,741万円で、歳入全体に占める割合は、15.5%となっています。

前年度予算額の107億220万円と比較すると、8億6,520万円の増(8.1%)となっています。

## オ 寄附金

寄附金は、地方公共団体以外の者から市が受ける金銭の無償譲渡です。令和6年度の予算額は10億円で、歳入全体に占める割合は、1.3%となっています。

## カ 基金繰入金

基金繰入金は、基金（市の預金）から建設事業や市債の返済などの特定の目的に充てるほか、予算全体の財源調整のために繰り入れるものです。

令和6年度の予算額は114億5,923万円で、歳入全体に占める割合は、15.3%となっています。

財政調整基金繰入金は、「総合計画」に掲げた事業を着実に実施するため51億9,263万円を繰り入れ、このうち、ふるさと寄附金積立分については、寄附の目的に沿った事業に活用するため、14億394万円を繰り入れています。

また、公共施設の長寿命化や除却に係る経費に充てるため、公共施設等総合管理基金から3億1,722万円を繰り入れています。

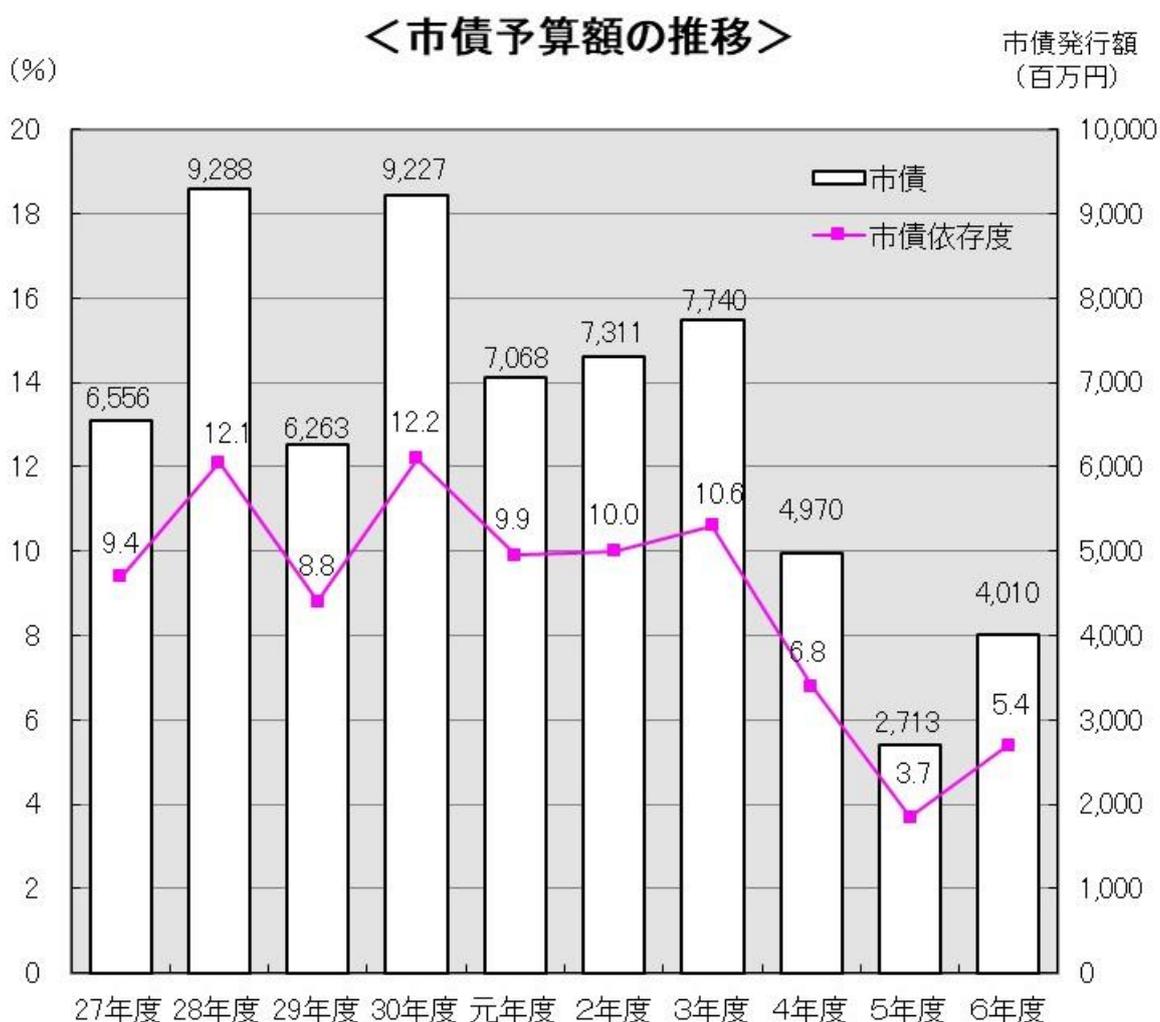
## キ 市債

市債は、市が公共事業、災害復旧事業などの資金調達のために行う長期の借入金です。令和6年度の予算額は40億1,010万円で、前年度予算額の27億1,340万円と比較すると12億9,670万円の増(47.8%)となっています。

これは、運動公園野球場の再整備や北部消防署庁舎の整備などの大型事業が増となったことが大きな要因になっています。

市債依存度(歳入総額に占める市債の割合)は、前年度の3.7%から5.4%と増加しています。

なお、この市債の返済金は、翌年度以降に公債費として歳出予算に計上し、返済していきます。



## (2) 歳出

令和6年度の歳出予算額について、款別（経費の目的・機能ごと）及び性質別（経費の性質・用途ごと）に分類すると、次のようになります。

### ア 歳出予算の款別（目的別）内訳

歳出予算を款別に分類すると、最も構成比が高いのは民生費で全体の38.8%、次いで教育費の11.9%、総務費の11.7%、土木費の10.0%、公債費の9.4%と続きます。

各費目の主な内容は、次のとおりです。

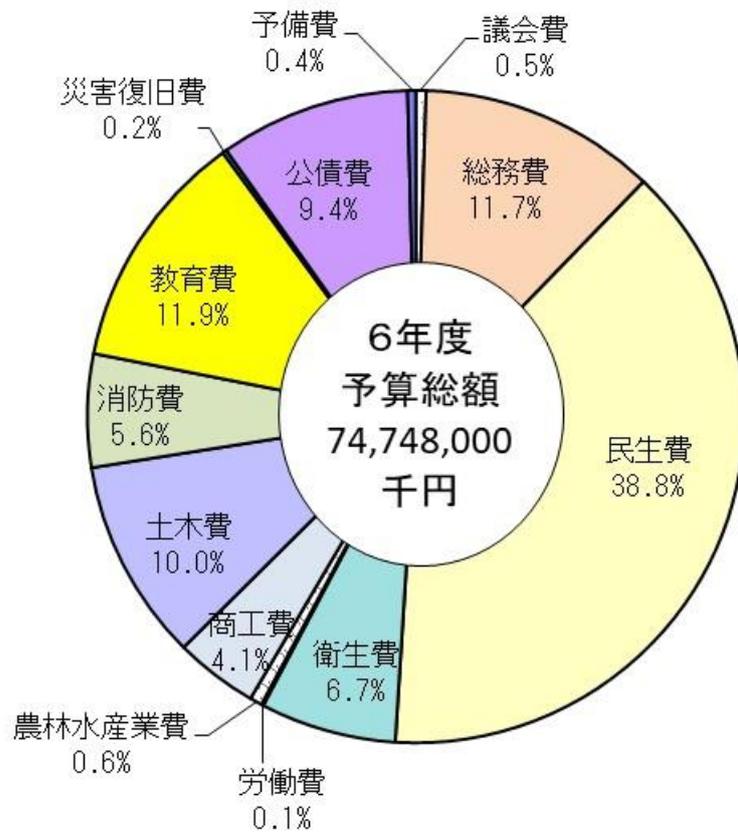
| 区 分    | 主 な 内 容  |
|--------|--|
| 議会費    | 市議会議員の報酬、議会の開催費、議会事務局の運営費  |
| 総務費    | 庁舎の維持管理費、財産管理費、徴税費、統計調査費、戸籍住民基本台帳費、監査委員費、企画費、文化振興費、市民運動推進費、防災対策費 |
| 民生費    | 社会福祉費、障害者福祉費、老人福祉費、児童福祉費、生活保護費、女性活動推進費                           |
| 衛生費    | 保健衛生費、清掃費、環境保全対策費  |
| 労働費    | 勤労者福祉対策費、雇用安定対策費   |
| 農林水産業費 | 農業委員会費、農業・林業・水産業振興費、漁港費  |
| 商工費    | 商工振興費、計量検査費、観光費、かみね動物園費、奥日立観光施設費、温泉保養施設費、久慈観光交流施設費、消費生活対策費       |
| 土木費    | 道路、河川、港湾、公営住宅、下水道、公園などの整備・管理費、都市計画費、交通安全対策費                      |
| 消防費    | 常備消防費、消防施設・車両整備費   |
| 教育費    | 小・中・特別支援学校及び幼稚園の整備・管理費、社会教育費、保健体育費、学校給食共同調理場費、体育施設費              |
| 災害復旧費  | 災害対策費、施設災害復旧費  |
| 公債費    | 市債の償還のための元金や利子、一時借入金の利子  |
| 予備費    | 予算の議決後に不測の事態が生じた場合に対処するための経費                                     |

＜一般会計款別歳出予算の内訳＞

(単位：千円)

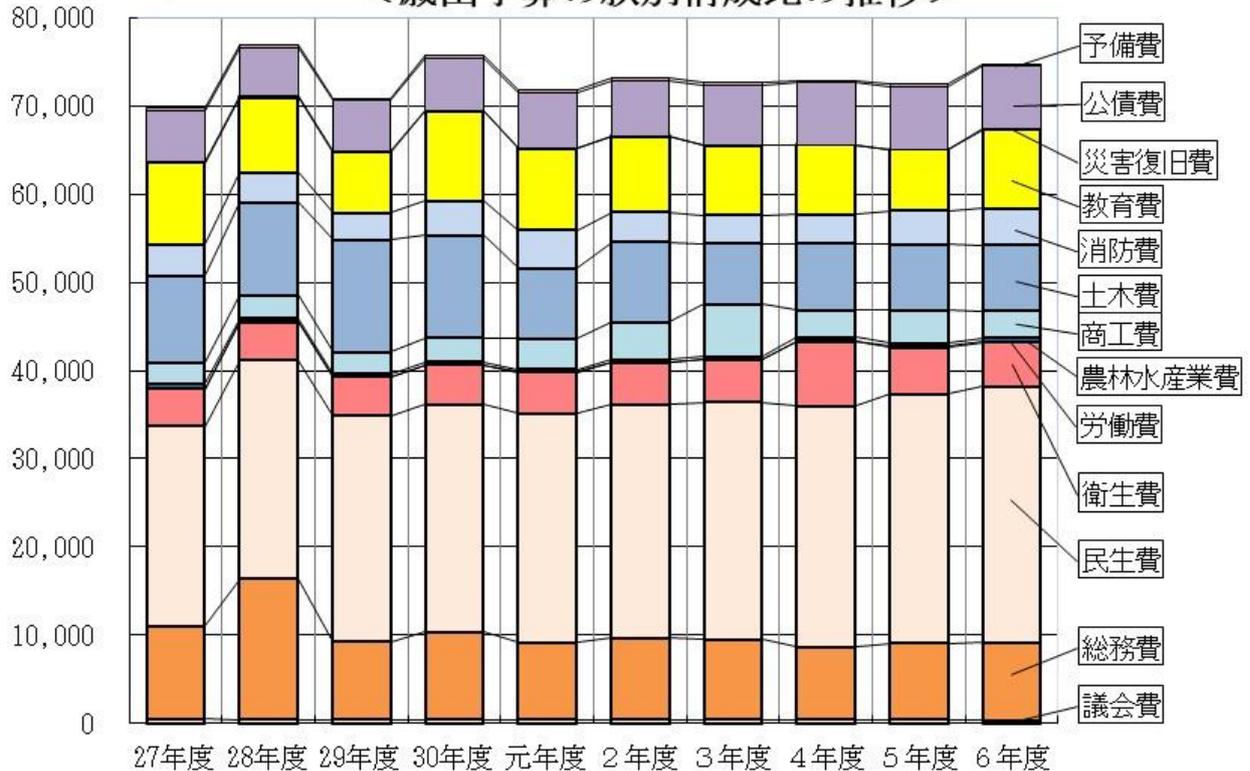
| 区 分        | 6 年 度             |                   |                   | 5 年 度             |                   |                   | 総額の<br>前年度比<br>(%) |
|------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------------|
|            | 総 額               | 人件費               | その他               | 総 額               | 人件費               | その他               |                    |
| 議 会 費      | 393,698           | 345,473           | 48,225            | 401,567           | 350,646           | 50,921            | △ 2.0              |
| 総 務 費      | 8,744,710         | 3,705,691         | 5,039,019         | 8,668,312         | 3,504,642         | 5,163,670         | 0.9                |
| 民 生 費      | 29,020,029        | 2,643,616         | 26,376,413        | 28,235,101        | 2,429,328         | 25,805,773        | 2.8                |
| 衛 生 費      | 5,004,240         | 794,193           | 4,210,047         | 5,304,667         | 771,283           | 4,533,384         | △ 5.7              |
| 労 働 費      | 103,711           | 46,518            | 57,193            | 129,370           | 42,792            | 86,578            | △ 19.8             |
| 農林水産業費     | 430,829           | 180,898           | 249,931           | 391,544           | 164,421           | 227,123           | 10.0               |
| 商 工 費      | 3,076,183         | 671,836           | 2,404,347         | 3,743,587         | 649,387           | 3,094,200         | △ 17.8             |
| 土 木 費      | 7,442,292         | 1,376,299         | 6,065,993         | 7,450,849         | 1,373,210         | 6,077,639         | △ 0.1              |
| 消 防 費      | 4,153,194         | 2,824,797         | 1,328,397         | 3,794,245         | 2,813,625         | 980,620           | 9.5                |
| 教 育 費      | 8,912,788         | 2,204,414         | 6,708,374         | 6,992,385         | 2,043,109         | 4,949,276         | 27.5               |
| 災害復旧費      | 188,038           | 0                 | 188,038           | 0                 | 0                 | 0                 | 皆増                 |
| 公 債 費      | 7,010,288         | 0                 | 7,010,288         | 7,008,373         | 0                 | 7,008,373         | 0.0                |
| 予 備 費      | 300,000           | 0                 | 300,000           | 300,000           | 0                 | 300,000           | 0.0                |
| <b>総 額</b> | <b>74,780,000</b> | <b>14,793,735</b> | <b>59,986,265</b> | <b>72,420,000</b> | <b>14,142,443</b> | <b>58,277,557</b> | <b>3.3</b>         |

### <歳出予算の款別構成比>



(百万円)

### <歳出予算の款別構成比の推移>



## イ 歳出予算の性質別内訳

歳出予算を性質別に大きく分類すると、「義務的経費」、「投資的経費」、「その他の経費」の3つに分けることができます。

義務的経費とは、人件費、扶助費及び公債費の合計で、組織の運営のためや法令などによりその支出が義務付けられているものであり、令和6年度予算額では391億6,400万円となり、歳出総額の52.4%を占めています。

これに対し、投資的経費とは、普通建設事業費、災害復旧事業費の合計で、その支出の効果が資本形成に向けられ、施設等が将来に残るものに支出される経費であり、予算額は84億2,917万円となり、歳出総額の11.3%を占めています。

次に、性質別予算を個々に見た場合、最も構成比が高いのは、社会保障制度の一環として、生活に支援が必要な方への援助や各種福祉サービスを提供する扶助費で、23.3%（174億4,995万円）となっています。

次いで、職員給与費などからなる人件費で、19.7%（147億377万円）となっています。

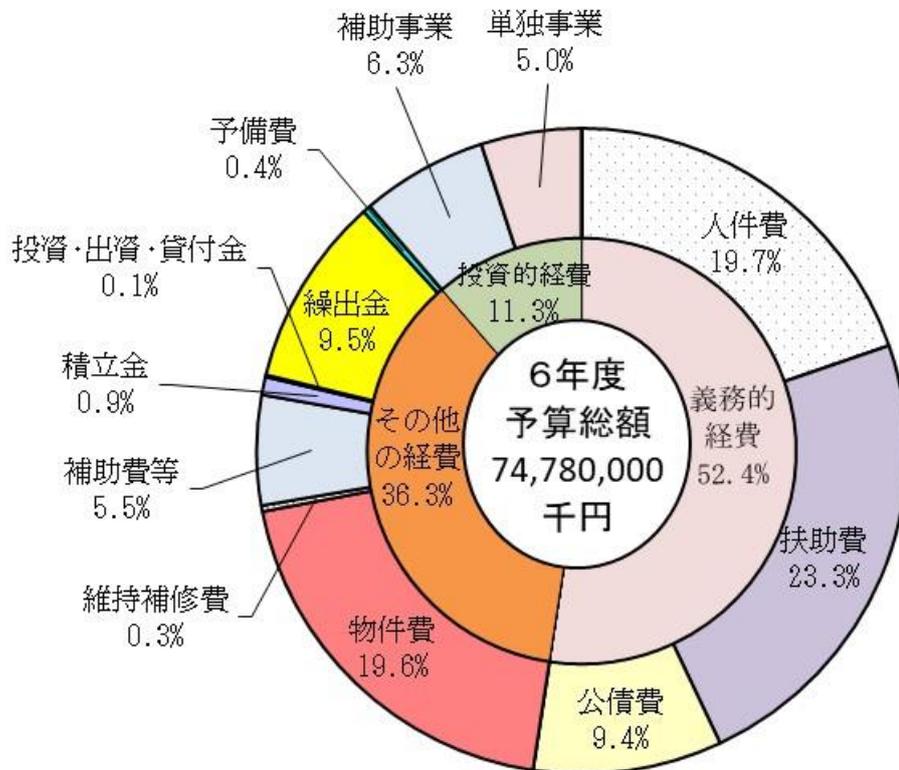
3番目に構成比率が高いのは、市が業務を遂行する際に要する需用費（消耗品費、印刷製本費、光熱水費など）、役務費（通信運搬費、手数料など）、備品購入費、委託料などの物件費で、19.6%（146億2,868万円）を占めています。

＜一般会計性質別歳出予算の内訳＞

(単位：千円)

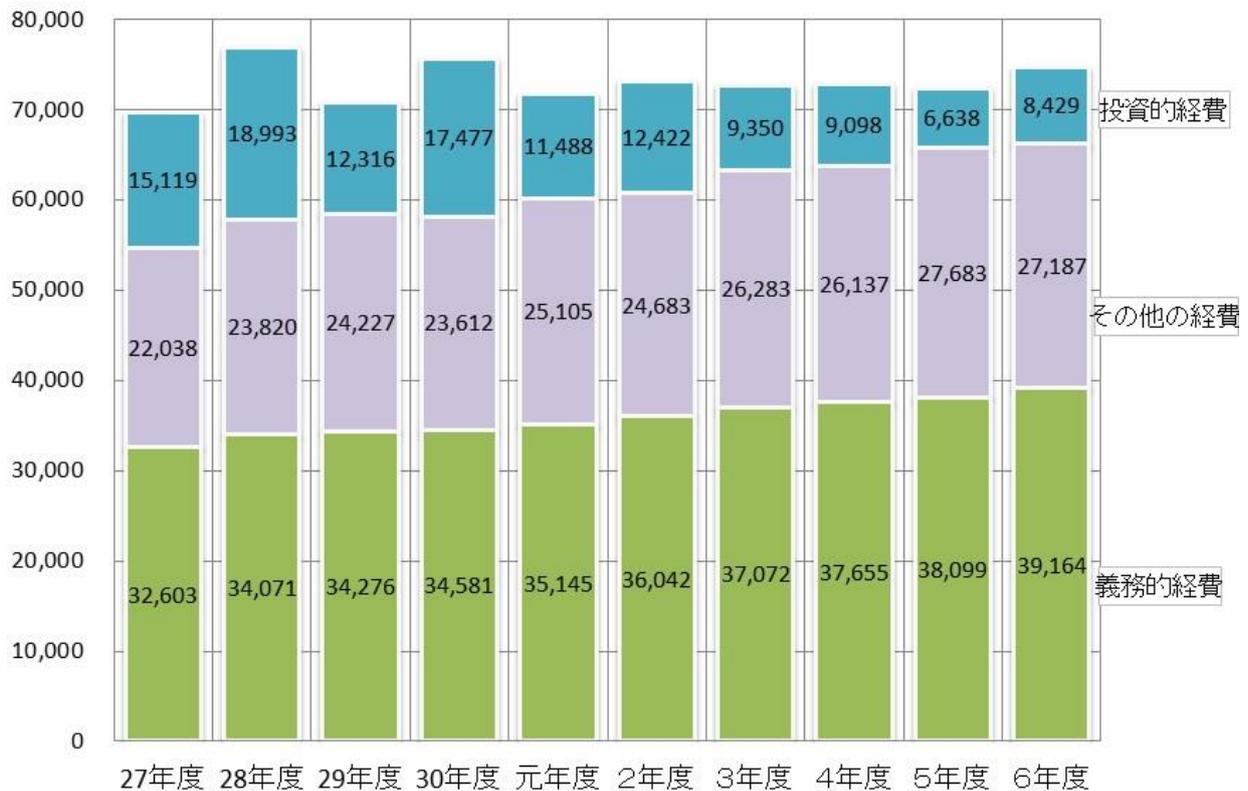
| 区 分           | 予 算 額      |            | 比 較         | 前年度比<br>(%) | 構成比<br>(%) |
|---------------|------------|------------|-------------|-------------|------------|
|               | 6年度        | 5年度        |             |             |            |
| 義 務 的 経 費     | 39,163,999 | 38,098,697 | 1,065,302   | 2.8         | 52.4       |
| 人 件 費         | 14,703,765 | 14,049,426 | 654,339     | 4.7         | 19.7       |
| 扶 助 費         | 17,449,946 | 17,040,898 | 409,048     | 2.4         | 23.3       |
| 公 債 費         | 7,010,288  | 7,008,373  | 1,915       | 0.0         | 9.4        |
| 物 件 費         | 14,628,682 | 15,144,093 | △ 515,411   | △ 3.4       | 19.6       |
| 維 持 補 修 費     | 228,865    | 234,901    | △ 6,036     | △ 2.6       | 0.3        |
| 補 助 費 等       | 4,111,318  | 4,051,145  | 60,173      | 1.5         | 5.5        |
| 積 立 金         | 675,037    | 765,800    | △ 90,763    | △ 11.9      | 0.9        |
| 投 資 及 び 出 資 金 | 46,234     | 79,364     | △ 33,130    | △ 41.7      | 0.0        |
| 貸 付 金         | 71,000     | 72,000     | △ 1,000     | △ 1.4       | 0.1        |
| 繰 出 金         | 7,125,700  | 7,035,562  | 90,138      | 1.3         | 9.5        |
| 投 資 的 経 費     | 8,429,165  | 6,638,438  | 1,790,727   | 27.0        | 11.3       |
| 普 通 建 設 事 業 費 | 8,290,273  | 6,638,438  | 1,651,835   | 24.9        | 11.1       |
| 内 補 助         | 4,709,702  | 2,195,393  | 2,514,309   | 114.5       | 6.3        |
| 内 単 独         | 3,580,571  | 4,443,045  | △ 862,474   | △ 19.4      | 4.8        |
| 災 害 復 旧 事 業 費 | 138,892    | -          | 138,892     | 皆増          | 0.2        |
| 内 補 助         | -          | -          | -           | -           | -          |
| 内 単 独         | 138,892    | -          | 138,892     | 皆増          | 0.2        |
| 予 備 費         | 300,000    | 300,000    | 0           | 0.0         | 0.4        |
| 総 額           | 74,780,000 | 72,420,000 | △ 2,360,000 | 3.3         | 100.0      |

## <歳出予算の性質別構成比>



## <歳出の性質別構成比の推移>

(百万円)



### 3 特別会計予算

特別会計は、特定の事業を行う場合又は特定の歳入をもって特定の歳出に充てる場合に、一般の歳入歳出と区別して別個に経理するための会計です。

令和6年度の特別会計の予算総額は、364億9,559万円で、前年度の358億3,154万円と比較すると、6億6,405万円の増（1.9%）となっています。各会計の内容については、次のとおりです。

#### <令和6年度特別会計当初予算額>

（単位：千円）

| 会 計 名           | 予 算 額             |                   | 比 較            | 前年度比<br>（%） |
|-----------------|-------------------|-------------------|----------------|-------------|
|                 | 6年度当初             | 5年度当初             |                |             |
| 国民健康保険事業        | 13,723,096        | 13,883,533        | △160,437       | △1.2        |
| 介護保険事業          | 18,038,920        | 17,670,617        | 368,303        | 2.1         |
| 介護サービス事業        | 949,170           | 939,414           | 9,756          | 1.0         |
| 戸別合併処理<br>浄化槽事業 | 24,323            | 24,627            | △304           | △1.2        |
| 後期高齢者<br>医療事業   | 3,760,079         | 3,313,346         | 446,733        | 13.5        |
| <b>総 額</b>      | <b>36,495,588</b> | <b>35,831,537</b> | <b>664,051</b> | <b>1.9</b>  |

## 国民健康保険事業

国民健康保険事業特別会計は、国民健康保険制度に基づく保険事業を円滑に運営するための会計です。

この会計は、保険加入者から納入される保険料のほか、国、県及び市の負担によって運営されています。

### <国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算の内訳>

#### 1 歳入

(単位：千円)

| 款           | 予 算 額             |                   | 比 較             | 前年度比<br>(%) |
|-------------|-------------------|-------------------|-----------------|-------------|
|             | 6年度当初             | 5年度当初             |                 |             |
| 国民健康保険料     | 2,244,112         | 2,299,792         | △ 55,680        | △ 2.4       |
| 県支出金        | 9,773,556         | 10,031,341        | △ 257,785       | △ 2.6       |
| 財産収入        | 1,141             | 770               | 371             | 48.2        |
| 繰入金         | 1,680,133         | 1,531,006         | 149,127         | 9.7         |
| 諸収入         | 24,154            | 20,624            | 3,530           | 17.1        |
| <b>歳入合計</b> | <b>13,723,096</b> | <b>13,883,533</b> | <b>△160,437</b> | <b>△1.2</b> |

#### 2 歳出

(単位：千円)

| 款                | 予 算 額             |                   | 比 較              | 前年度比<br>(%)  |
|------------------|-------------------|-------------------|------------------|--------------|
|                  | 6年度当初             | 5年度当初             |                  |              |
| 総務費              | 248,284           | 235,459           | 12,825           | 5.4          |
| 保険給付費            | 9,562,199         | 9,817,762         | △ 255,563        | △ 2.6        |
| 国民健康保険事業費<br>納付金 | 3,682,799         | 3,591,379         | 91,420           | 2.5          |
| 共同事業拠出金          | 1                 | 1                 | 0                | 0.0          |
| 保健事業費            | 160,672           | 170,162           | △ 9,490          | △ 5.6        |
| 基金積立金            | 1,141             | 770               | 371              | 48.2         |
| 諸支出金             | 18,000            | 18,000            | 0                | 0.0          |
| 予備費              | 50,000            | 50,000            | 0                | 0.0          |
| <b>歳出合計</b>      | <b>13,723,096</b> | <b>13,883,533</b> | <b>△ 160,437</b> | <b>△ 1.2</b> |

## 介護保険事業

介護保険事業特別会計は、主に65歳以上の方などが介護保険のサービスを受けた場合の費用を支払うための会計です。

この会計は、保険加入者から納入される保険料や社会保険診療報酬支払基金からの交付金のほか、国、県及び市の負担によって運営されています。

### <介護保険事業特別会計歳入歳出予算の内訳>

#### 1 歳入

(単位：千円)

| 款           | 予 算 額             |                   | 比 較            | 前年度比<br>(%) |
|-------------|-------------------|-------------------|----------------|-------------|
|             | 6年度当初             | 5年度当初             |                |             |
| 保 険 料       | 3,460,116         | 3,377,481         | 82,635         | 2.4         |
| 分担金及び負担金    | 374               | 374               | 0              | 0.0         |
| 国庫支出金       | 4,130,365         | 4,030,786         | 99,579         | 2.5         |
| 支払基金交付金     | 4,690,119         | 4,593,822         | 96,297         | 2.1         |
| 県支出金        | 2,528,037         | 2,478,974         | 49,063         | 2.0         |
| 財産収入        | 577               | 589               | △12            | △2.0        |
| 繰入金         | 3,228,822         | 3,188,177         | 40,645         | 1.3         |
| 諸収入         | 510               | 414               | 96             | 23.2        |
| <b>歳入合計</b> | <b>18,038,920</b> | <b>17,670,617</b> | <b>368,303</b> | <b>2.1</b>  |

#### 2 歳出

(単位：千円)

| 款           | 予 算 額             |                   | 比 較            | 前年度比<br>(%) |
|-------------|-------------------|-------------------|----------------|-------------|
|             | 6年度当初             | 5年度当初             |                |             |
| 総務費         | 323,294           | 311,246           | 12,048         | 3.9         |
| 保険給付費       | 16,673,552        | 16,373,388        | 300,164        | 1.8         |
| 地域支援事業費     | 1,028,722         | 972,288           | 56,434         | 5.8         |
| 保健福祉事業費     | 580               | 580               | 0              | 0.0         |
| 基金積立金       | 577               | 589               | △12            | △2.0        |
| 諸支出金        | 4,195             | 4,526             | △331           | △7.3        |
| 予備費         | 8,000             | 8,000             | 0              | 0.0         |
| <b>歳出合計</b> | <b>18,038,920</b> | <b>17,670,617</b> | <b>368,303</b> | <b>2.1</b>  |

## 介護サービス事業

介護サービス事業特別会計は、介護保険制度に基づく居宅サービスや介護福祉施設サービスなど、市がいろいろな介護サービスを提供する事業を行うための会計です。

この会計は、保険者から支払われる給付費やサービスを受けた方が支払う負担金のほか、市税など（一般会計からの繰入金）によって運営されています。

サービス事業の主な内容は、次のとおりです。

- ・通所介護事業（デイサービス）
- ・短期入所生活介護事業（ショートステイ）
- ・施設介護サービス事業（特別養護老人ホーム）

### <介護サービス事業特別会計歳入歳出予算の内訳>

#### 1 歳入

（単位：千円）

| 款           | 予 算 額          |                | 比 較          | 前年度比<br>(%) |
|-------------|----------------|----------------|--------------|-------------|
|             | 6年度当初          | 5年度当初          |              |             |
| サービス収入      | 452,446        | 427,368        | 25,078       | 5.9         |
| 繰入金         | 489,546        | 511,918        | △ 22,372     | △ 4.4       |
| 市債          | 7,000          | 0              | 7,000        | 皆増          |
| 諸収入         | 178            | 128            | 50           | 39.1        |
| <b>歳入合計</b> | <b>949,170</b> | <b>939,414</b> | <b>9,756</b> | <b>1.0</b>  |

#### 2 歳出

（単位：千円）

| 款           | 予 算 額          |                | 比 較          | 前年度比<br>(%) |
|-------------|----------------|----------------|--------------|-------------|
|             | 6年度当初          | 5年度当初          |              |             |
| サービス事業費     | 721,786        | 740,190        | △ 18,404     | △ 2.5       |
| 公債費         | 224,384        | 45,987         | 178,397      | 387.9       |
| 予備費         | 3,000          | 3,000          | 0            | 0.0         |
| ▲施設整備費      | 0              | 150,237        | △ 150,237    | 皆減          |
| <b>歳出合計</b> | <b>949,170</b> | <b>939,414</b> | <b>9,756</b> | <b>1.0</b>  |

## 戸別合併処理浄化槽事業

戸別合併処理浄化槽事業特別会計は、中里地区に戸別合併処理浄化槽を設置することにより、し尿等を適正に処理し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を目的とするための会計です。

この会計は、受益者から納入される使用料のほか、市税など（一般会計からの繰入金）によって運営されています。

### <戸別合併処理浄化槽事業特別会計歳入歳出予算の内訳>

#### 1 歳入

(単位：千円)

| 款           | 予 算 額         |               | 比 較          | 前年度比<br>(%)  |
|-------------|---------------|---------------|--------------|--------------|
|             | 6年度当初         | 5年度当初         |              |              |
| 繰入金         | 15,897        | 16,201        | △ 304        | △ 1.9        |
| 諸収入         | 8,426         | 8,426         | 0            | 0.0          |
| <b>歳入合計</b> | <b>24,323</b> | <b>24,627</b> | <b>△ 304</b> | <b>△ 1.2</b> |

#### 2 歳出

(単位：千円)

| 款           | 予 算 額         |               | 比 較          | 前年度比<br>(%)  |
|-------------|---------------|---------------|--------------|--------------|
|             | 6年度当初         | 5年度当初         |              |              |
| 浄化槽管理費      | 16,352        | 16,656        | △ 304        | △ 1.8        |
| 公債費         | 7,971         | 7,971         | 0            | 0.0          |
| <b>歳出合計</b> | <b>24,323</b> | <b>24,627</b> | <b>△ 304</b> | <b>△ 1.2</b> |

## 後期高齢者医療事業

後期高齢者医療事業特別会計は、後期高齢者医療制度に基づく保険料の経理を円滑に行っていくための会計です。

この会計は、保険加入者から納入される保険料のほか、県及び市の負担によって運営されています。

### <後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出予算の内訳>

#### 1 歳入

(単位：千円)

| 款                      | 予 算 額            |                  | 比 較            | 前年度比<br>(%) |
|------------------------|------------------|------------------|----------------|-------------|
|                        | 6年度当初            | 5年度当初            |                |             |
| 後 期 高 齢 者<br>医 療 保 険 料 | 3,145,777        | 2,769,525        | 376,252        | 13.6        |
| 繰 入 金                  | 599,504          | 530,930          | 68,574         | 12.9        |
| 諸 収 入                  | 14,798           | 12,891           | 1,907          | 14.8        |
| <b>歳 入 合 計</b>         | <b>3,760,079</b> | <b>3,313,346</b> | <b>446,733</b> | <b>13.5</b> |

#### 2 歳出

(単位：千円)

| 款                              | 予 算 額            |                  | 比 較            | 前年度比<br>(%) |
|--------------------------------|------------------|------------------|----------------|-------------|
|                                | 6年度当初            | 5年度当初            |                |             |
| 総 務 費                          | 37,456           | 36,313           | 1,143          | 3.1         |
| 後 期 高 齢 者 医 療<br>広 域 連 合 納 付 金 | 3,687,952        | 3,248,958        | 438,994        | 13.5        |
| 保 健 事 業 費                      | 28,671           | 22,075           | 6,596          | 29.9        |
| 諸 支 出 金                        | 6,000            | 6,000            | 0              | 0.0         |
| <b>歳 出 合 計</b>                 | <b>3,760,079</b> | <b>3,313,346</b> | <b>446,733</b> | <b>13.5</b> |

## 4 企業会計予算

地方公営企業法を適用し、いわゆる企業会計方式により市が経営している事業は、水道事業、下水道事業の2事業です。

企業会計には経常的な経営活動を示すもの（収益的収入及び支出）及び建設改良事業等の資本的な収支を示すもの（資本的収入及び支出）があります。

企業会計の令和6年度当初予算額は、次のとおりです。

### ＜令和6年度企業会計当初予算額＞

（単位：千円）

| 会計名   | 科目    | 6年度当初     | 5年度当初     | 前年度比（％） |
|-------|-------|-----------|-----------|---------|
| 水道事業  | 収益的収入 | 3,632,361 | 3,684,320 | △ 1.4   |
|       | 収益的支出 | 3,241,272 | 3,274,231 | △ 1.0   |
|       | 資本的収入 | 2,751,674 | 3,038,263 | △ 9.4   |
|       | 資本的支出 | 4,244,166 | 4,484,331 | △ 5.4   |
| 下水道事業 | 収益的収入 | 4,359,881 | 3,987,956 | 9.3     |
|       | 収益的支出 | 4,209,882 | 3,774,893 | 11.5    |
|       | 資本的収入 | 1,420,176 | 1,235,707 | 14.9    |
|       | 資本的支出 | 2,643,370 | 2,411,759 | 9.6     |
| 合計    | 収益的収入 | 7,992,242 | 7,672,276 | 4.2     |
|       | 収益的支出 | 7,451,154 | 7,049,124 | 5.7     |
|       | 資本的収入 | 4,171,850 | 4,273,970 | △ 2.4   |
|       | 資本的支出 | 6,887,536 | 6,896,090 | △ 0.1   |

※ 資本的収支の不足分は、収益的収支などで補填しています。

#### ◇主な収入

##### 【水道事業】

水道料金 3,012,982千円

企業債 2,679,500千円

##### 【下水道事業】

下水道使用料 2,570,228千円

企業債 676,000千円

国庫補助金 588,067千円

## 5 令和6年度の主な施策の概要

### (1) 安全・安心のまちづくり

#### <災害復旧、防災・減災対策>

- ア 道路については、陥没や法面崩壊等の被害に遭った箇所の早期復旧に向けた工事を進めるとともに、市内の道路冠水状況を把握し、必要な側溝改修等を集中的に実施するなど、冠水被害を軽減する取組を推進します。
- イ 激甚化・頻発化する豪雨災害に備え、各支所及び各消防署等に「土のうステーション」を整備するほか、個人住宅の耐震・浸水対策等の取組を支援します。
- ウ 市役所本庁舎については、設計・施工者に加え、学識経験者等の有識者で構成する「浸水対策に関する在り方検討ワーキング」を継続し、その結果に基づき、「庁舎安全対策計画」を策定します。
- エ 被災者への支援については、半壊以上の判定を受けた世帯に対する生活再建支援金の給付など、生活基盤の再建を支援していくとともに、被災された中小企業者に対して、災害対策融資の保証料や利子補給による支援を行います。
- オ 防災・減災対策については、災害時の気象情報や被害情報等を迅速かつ効果的に収集、管理し、様々な広報媒体により効率的に発信することができる「総合防災情報システム」の導入を始め、河川監視カメラの設置や、戸別受信機に関する電話受付窓口の設置による受信相談サポートを構築します。

#### <地域医療>

- ア 安心して出産・子育てができる地域医療体制を維持するため、日立総合病院の地域周産期母子医療センターに対する財政支援を引き続き実施するとともに、二次救急医療の中核を担うひたち医療センターの医師確保に対する財政支援や、地域医療を担う病院への総合的な支援を継続して実施します。
- イ オンライン診療設備を導入する医療機関に対する財政支援を行うほか、診療所の新規開業や医業を承継する方への支援など、身近な診療所で安心して受診できる医療環境を確保します。
- ウ 日立製作所との共創プロジェクトの推進テーマの一つである「デジタル医療・介護」については、デジタルを活用した地域包括ケアシステムの構築に向けたモデル事業の実施など、市民の健康維持・増進の施策におけるデジタル化を推進します。

#### <消防・救急>

- ア 北部地区の防災拠点となる新たな北部消防署の整備工事に着手するとともに、消防ポンプ自動車や小型動力ポンプ積載車の更新により、市民の生命と財産を守る消防力の向上に努めます。

イ 救命率の向上のため、公共施設に加え、市内コンビニエンスストア全店にも設置したAEDについて、市民が安心して使用することができるよう、積極的な周知と適切な運用を図ります。

### <福祉>

ア 「地域福祉推進計画2024」に基づく各種施策を推進するとともに、災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障害者などの避難行動要支援者が、迅速かつ的確に避難することができるよう、避難行動要支援者ごとの個別避難計画の作成に引き続き取り組みます。

イ リハビリを必要とする方や、高齢者の自立支援施設として、地域リハビリテーションセンターの整備に向けた基本・実施設計を進めます。

ウ 高齢者が気軽に集い、元気に交流できる居場所として新たな地区で展開するミニ元気カフェの運営を支援することに加え、引き続き、高齢者のおでかけ支援や敬老長寿をお祝いする事業を実施します。

エ 精神障害者保健福祉手帳2級を持つ身体障害者等の一部の方を、医療福祉費支給制度、通称「マル福」の対象に加え、健康保持の増進と医療費負担の軽減を図ります。

### <安全>

ア 地区ごとの具体的な避難先や避難方法を示した「広域避難ガイドマップ」を改訂し、全戸配布するとともに、学区単位の住民説明会を開催して、原子力防災に対する理解の醸成を図るなど、市民への安全・安心を確保する取組に努めます。

イ 町内会などから移管を受けた防犯灯の適切な維持管理と必要箇所への新規設置を行うとともに、「防犯カメラ整備計画」に基づく公共空間への防犯カメラ設置等により、地域防犯体制の更なる強化に取り組みます。

#### ～本施策の主な事業～

|                          |           |
|--------------------------|-----------|
| ○防災体制整備事業                | 140,535千円 |
| ○本庁舎浸水対策事業               | 110,978千円 |
| ○災害支援経費                  | 30,750千円  |
| ○地域医療体制確保事業              | 659,036千円 |
| ○共創プロジェクト推進事業（デジタル医療・介護） | 8,246千円   |
| ○北部消防署庁舎整備事業             | 790,368千円 |
| ○地域リハビリテーションセンター整備事業     | 44,417千円  |
| ○医療福祉費                   | 889,425千円 |
| ○広域避難計画啓発事業              | 8,932千円   |

## (2) 地方創生・人口減少対策

### <子育て>

- ア 小・中学校・特別支援学校の給食費について、引き続き完全無償化するほか、新たにアレルギーにより弁当を持参している児童・生徒の保護者に対して、給食費相当額を助成し、更なる経済的支援を行います。
- イ 保育業務に係るICT化を推進するためのシステムを導入し、保育士が働きやすい環境を整備するとともに、手厚い保育サービスを提供できる体制を構築します。
- ウ 放課後における子どもの居場所づくりとして、引き続き放課後児童クラブと放課後子ども教室の一体的運営を進めるとともに、利用希望者の増加に伴い児童クラブを1クラス増設します。
- エ 地域子ども食堂の実施場所の拡充を図るとともに、貧困の連鎖を断ち切り、子どもたちの将来の可能性を広げるため、引き続き学習環境が十分でない生活困窮世帯に対する学習支援に取り組みます。

### <若者・女性>

- ア 就業支援について、引き続き、市内中小企業に就職した高等学校等新規卒業者に対する就職祝金を支給します。
- イ ひたち若者ががやき会議への活動支援とアドバイザーの配置により、若者ならではのアイデアによる事業を推進するほか、まちの活性化にチャレンジする若者団体への活動支援や、若者のキャリアアップを支援する資格取得支援を実施します。
- ウ 既存の形に捉われない恋活イベントの開催やその費用助成に加え、恋活ポータルサイト「Hitachi恋活」を活用した情報発信や恋活応援推進員の配置により、出会いの機会創出と気軽に将来を相談できる体制づくりを進めるほか、結婚新生活の費用を支援します。
- エ 「第4次ひたち男女共同参画計画」に基づき、女性の就業に直結する専門資格取得支援を始め、学び直しの機会を提供するためのリカレント教育体制の構築、更には理工系女子や女性デジタル人材の育成に向けた講座開催などの取組を推進します。

### <住宅>

- ア 「住生活基本計画」に基づく各種施策を推進するほか、新たに、国のエコ住宅の取得に関する補助と併用可能な本市独自の「ひたちエコみらい住宅助成」を創設し、子育て世帯や若者夫婦世帯の住宅取得を支援します。
- イ 既存のひたちマイホーム取得助成を始め、山側住宅団地に住宅を取得又は賃借した世帯、テレワークを実施する県外からの移住者に対する助成について、対象者の年齢要件を緩和するほか、対象者に44歳以下の単身者を加えるなど、支援の対象を拡充します。

ウ 「市営住宅ストック総合活用計画」に基づき、市営住宅の適正配置を進めるとともに、浴室や風呂釜が未整備の住宅について市による計画的な整備や、60歳未満の単身者の入居要件を引き続き緩和します。

～本施策の主な事業～

|                  |           |
|------------------|-----------|
| ○学校給食費無償化事業      | 535,246千円 |
| ○学校給食食物アレルギー対応事業 | 751千円     |
| ○公立保育園ICT化推進事業   | 19,889千円  |
| ○児童クラブ運営事業       | 387,580千円 |
| ○放課後児童対策事業       | 52,265千円  |
| ○中小企業活性化と人材確保事業  | 53,258千円  |
| ○若者かがやき事業        | 7,573千円   |
| ○恋活応援事業          | 9,680千円   |
| ○女性人材育成事業        | 4,709千円   |
| ○ひたちエコみらい住宅助成事業  | 28,700千円  |
| ○ひたちマイホーム取得助成事業  | 60,830千円  |
| ○公営住宅計画修繕事業      | 133,174千円 |

**(3) 都市力の向上**

<インフラ>

ア コンパクト・プラス・ネットワークの実現に向け、常陸多賀駅周辺地区整備事業に継続して取り組みます。自由通路・駅舎の基本設計を進めるほか、西口のにぎわい空間形成の検討や駅東口の交通広場及び南北アクセス道路等の用地・物件補償、電線地中化への詳細設計などを実施します。

イ 常陸太田市との広域的交流を促進するための（仮称）真弓トンネルや金沢町地内道路の整備、鮎川・城南道路の用地取得などを計画的にすすめ、円滑な道路ネットワークの構築を目指して事業を推進します。

ウ 大沼・河原子道路について、大沼小学校から市道11号線までの区間の土地評価調査算定を行うほか、緊急時の避難道路となる防災道路として、堂平団地から県道日立常陸太田線までと、みかの原団地から山側道路へのアクセス可能な道路整備に向けた測量設計や用地取得、物件補償などを実施します。

エ 小木津山自然公園について、更なる利用促進と災害時の一時避難場所としての防災機能を確保するため、進入路や駐車場の整備を推進します。また、「公園すてき化整備計画」等に基づき、赤羽緑地管理棟などの整備に向けた地質調査や助川山市民の森ネイチャーセンターバルコニーの改修等を進めます。

## <公共交通>

- ア 「地域公共交通計画」に基づき、各種施策を推進していくとともに、本市の公共交通の基軸となるひたちBRTを常陸多賀駅から日立駅まで延伸する第Ⅲ期ルートの整備に向けた事業効果等検討調査を実施します。
- イ 市民の移動手段確保に向けた地域モビリティの運行補助や、金沢地区、諏訪地区に続く他地域への新たな交通手段の導入を推進します。
- ウ 日立製作所との共創プロジェクトの推進テーマの一つである「公共交通のスマート化」として、多様な手段を組み合わせた、誰もが移動しやすい公共交通の実現に向け、次世代モビリティの利活用に関する実証実験を実施するなど、地域の交通手段のシームレスな利用や利便性向上に向けたデジタル活用を検討します。

## <産業>

- ア 中小企業の経営基盤の強化を図るため、販路開拓や新技術開発などの「稼ぐ力の強化」を支援するとともに、技術の伝承や後継者育成につながる「ヒトへの投資」、DX、GXに向けた取組を支援します。
- イ 日立製作所との共創プロジェクトの推進テーマの一つである「グリーン産業都市の構築」として、地域脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの融通についての実現可能性を調査します。
- ウ 中小企業における二酸化炭素排出量の見える化や、削減に向けた進捗管理の支援を行うとともに、省エネ設備や再エネ設備の導入を促進します。
- エ ヒタチエについては、核テナントと密に連携し、継続してイベント開催やPRに取り組むほか、引き続き日立シビックセンター地下駐車場の駐車スペース平面化改修を行うなど、日立駅前地区のにぎわい創出と再活性化を図ります。
- オ 商店街の活性化のため、商店街活性化コーディネーターを配置し、にぎわい創出に努めるとともに、商店街街路灯の電気代等やまちなか空き店舗の活用に対する補助を行います。
- カ 農業の振興については、茂宮かぼちゃ塾の安定的な運営に加え、里川周辺のりんごや折笠のぶどうを始めとする特産農産物の振興、担い手の育成、新規就農者に対する支援のほか、農業用機械器具の購入支援等を行います。
- キ 林業の振興については、森林経営管理制度に基づく森林整備を引き続き進めるほか、採算性と環境保全を両立させ、持続可能な林業として期待される自伐型林業の推進に向けて、その担い手の育成や体験イベントの開催などを行います。
- ク 水産業の振興については、久慈・会瀬漁港、川尻港における衛生面での環境整備や施設改修など、漁獲物の鮮度及び衛生管理の確保に向けた取組を進めます。
- ケ 産業立地については、女性や若者の雇用創出につながる企業の誘致に向けた新た

な支援策等の検討を進めるとともに、南部地区に新たな産業団地を整備するため、その用地取得を進めるなど、新たな雇用の受け皿の創出を図ります。

#### <観光>

ア 茨城県及びJRグループが一体となって実施する「アフター茨城デスティネーションキャンペーン」において、本市独自の観光誘客の促進を図ります。

イ シーサイドツーリズムの推進を図るため、市内サイクリング周遊コースの整備を始め、レンタル用Eバイクの導入、サイクリイベントの開催を支援します。

ウ かみね動物園の第3次再整備に向けて、バリアフリー園路や動物病院等の基本・実施設計を進めるほか、アムールトラを迎えるため、トラ舎空調設備を設置するなど、動物園の活性化に向けた取組を一層推進します。

#### ～本施策の主な事業～

|                           |           |
|---------------------------|-----------|
| ○常陸多賀駅周辺地区整備事業            | 157,346千円 |
| ○金沢町地内道路整備事業              | 441,000千円 |
| ○鮎川・城南道路整備事業              | 110,176千円 |
| ○小木津山自然公園拡張整備事業           | 200,200千円 |
| ○新交通導入事業                  | 32,881千円  |
| ○共創プロジェクト推進事業（公共交通のスマート化） | 19,910千円  |
| ○共創プロジェクト推進事業（グリーン産業都市）   | 10,000千円  |
| ○中小企業支援対策事業               | 88,706千円  |
| ○日立駅前再活性化事業               | 633,601千円 |
| ○農業振興事業                   | 33,023千円  |
| ○森林経営管理事業                 | 73,588千円  |
| ○水産振興対策事業                 | 26,181千円  |
| ○産業団地整備事業                 | 13,142千円  |
| ○シーサイドツーリズム推進事業           | 6,550千円   |

#### **(4) 持続可能なまちづくり**

##### <GX>

ア ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスや、家庭用燃料電池、蓄電池システムの購入費用の一部を補助するとともに、各コミュニティに対する環境活動を支援します。

イ 日立地区産業支援センターに太陽光発電システムを設置するほか、公用車の電気自動車や充電設備を導入します。

## <教育>

- ア 「日立特別支援学校整備基本計画」に基づき、プロポーザルにより選定される事業者による基本設計を実施し、着実に整備を進めます。
- イ 「学校再編計画」に基づき、対象となる学校の関係者等で構成される統合準備委員会において、統合に関する様々な協議を行うとともに、令和7年の平沢中学校及び駒王中学校、坂本中学校及び久慈中学校の統合に向けた準備を着実に進めます。
- ウ 休日の部活動について、国や県の方針に基づき、「部活動の段階的な地域移行に向けた検討会」において検討を進めます。

## <文化・スポーツ>

- ア 日立シビックセンターの雨漏り箇所などの改修工事を行うほか、本市を代表する文化財である日立風流物の収蔵施設の整備を着実に進めます。
- イ 春の「日立さくらロードレース」に加えて、秋には新たにフルマラソン大会「ひたちシーサイドマラソン」を11月に開催し、にぎわいの創出や交流人口の拡大、市内経済の活性化を図ります。
- ウ 市民運動公園野球場の再整備や、会瀬スポーツ広場への移動式電光掲示板の導入、じゅうおう市民プールの改修のほか、南部地区における新たなスポーツ広場整備に向けた基本計画の策定を進めます。

## <コミュニティ>

- ア コミュニティ活動ポイントアプリ「まちのコイン」の運用を開始するとともに、引き続きデジタル機器の活用方法の提案や技術支援を行うデジタル支援員を交流センターに派遣し、コミュニティ活動のデジタル化を推進します。
- イ 各交流センター内に様々な用途で利用できるフリースペースを設置するとともに、久慈川日立南交流センターの屋上防水改修や諏訪・宮田の各交流センター空調設備の更新など、計画的な施設修繕等を進めます。
- ウ 山辺町との友好都市提携20周年を記念した式典を開催するほか、国際親善姉妹都市であるタウランガ市の市長代行一行や、タウランガ市及びバーミングハム市の青少年一行を受け入れ、親善を深めます。
- エ 本年は市制施行85周年を迎えるとともに、旧十王町との合併から20周年という大切な節目を迎えるため、各種の記念事業を実施します。

## <広報広聴>

- ア 本年3月のリニューアルにより、AI等の最新のデジタル技術を取り入れた市公

式ホームページと併せて、SNSやインターネット放送局、ケーブルテレビなど、多様なメディアの特性を生かし、分かりやすく魅力ある情報の発信を図るとともに、引き続き市政に関する大切な情報を確実に伝える市報の全戸配布を引き続き実施します。

イ シティプロモーションの推進については、お試し移住や日立市体験ツアーなどの移住プロモーションのほか、首都圏JR路線等での電車内ビジョンにおける移住促進PRを引き続き実施します。

## <DX・行政>

ア 行政手続のオンライン申請やRPA・AI-OCRなどの取組に加え、新たに業務用アプリ開発ツールやテレビ会議システムの導入、庁内インターネットの高速化などを推進し、市民の利便性向上と業務の効率化を図ります。

イ 窓口サービスのデジタル化として、法改正に伴う戸籍などへの振り仮名記載に係るシステム改修のほか、デジタル社会の基盤となるマイナンバーカードの取得支援を継続し、更なる普及促進を図ります。

## ～本施策の主な事業～

|                      |             |
|----------------------|-------------|
| ○脱炭素化促進事業            | 27,360千円    |
| ○公共施設への再生可能エネルギー導入事業 | 191,213千円   |
| ○日立特別支援学校校舎等改築事業     | 91,630千円    |
| ○学校再編推進事業            | 14,987千円    |
| ○部活動地域移行検討事業         | 5,538千円     |
| ○日立風流物収蔵施設整備事業       | 101,555千円   |
| ○ひたちシーサイドマラソン補助事業    | 100,000千円   |
| ○運動公園野球場再整備事業        | 1,734,920千円 |
| ○コミュニティ活動デジタル化推進事業   | 4,557千円     |
| ○国際交流事業              | 5,398千円     |
| ○シティプロモーション推進事業      | 30,676千円    |
| ○デジタル化推進事業           | 57,097千円    |

## 6 令和5年度予算に対する下半期収入支出の状況について

### (1) 一般会計

一般会計の令和6年3月31日現在の款別歳入予算の収入状況と款別歳出予算の支出状況は、次表のとおりです。

#### <令和5年度一般会計款別歳入予算額と収入状況>

(令和6年3月31日現在)

| 区 分                | 予算現額       | 収入済額       | 収入割合  |
|--------------------|------------|------------|-------|
|                    | 千円         | 千円         | %     |
| 1 市 税              | 26,723,050 | 27,240,160 | 101.9 |
| 2 地 方 譲 与 税        | 553,148    | 569,656    | 103.0 |
| 3 利 子 割 交 付 金      | 19,000     | 7,830      | 41.2  |
| 4 配 当 割 交 付 金      | 50,000     | 148,408    | 296.8 |
| 5 株式等譲渡所得割交付金      | 21,000     | 165,337    | 787.3 |
| 6 法 人 事 業 税 交 付 金  | 141,000    | 530,408    | 376.2 |
| 7 地 方 消 費 税 交 付 金  | 3,600,000  | 4,379,055  | 121.6 |
| 8 ゴルフ場利用税交付金       | 10,000     | 13,709     | 137.1 |
| 9 環 境 性 能 割 交 付 金  | 40,000     | 56,071     | 140.2 |
| 10 地 方 特 例 交 付 金   | 98,000     | 164,223    | 167.6 |
| 11 地 方 交 付 税       | 8,620,418  | 8,620,418  | 100.0 |
| 12 交通安全対策特別交付金     | 28,000     | 19,794     | 70.7  |
| 13 分 担 金 及 び 負 担 金 | 276,788    | 259,745    | 93.8  |
| 14 使 用 料 及 び 手 数 料 | 2,426,366  | 2,230,965  | 92.0  |
| 15 国 庫 支 出 金       | 17,760,037 | 13,677,736 | 77.0  |
| 16 県 支 出 金         | 5,023,843  | 1,447,701  | 28.8  |
| 17 財 産 収 入         | 642,713    | 503,456    | 78.3  |
| 18 寄 附 金           | 2,437,793  | 2,271,913  | 93.2  |
| 19 繰 入 金           | 8,269,466  | 24,204     | 0.3   |
| 20 繰 越 金           | 4,569,281  | 4,569,281  | 100.0 |
| 21 諸 収 入           | 1,282,334  | 1,068,266  | 83.3  |
| 22 市 債             | 6,027,861  | 339,000    | 5.6   |
| 計                  | 88,620,098 | 68,307,336 | 77.1  |

<令和5年度一般会計款別歳出予算額と支出状況>

(令和6年3月31日現在)

| 区 分      | 予算現額       | 支出済額       | 支出割合 |
|----------|------------|------------|------|
|          | 千円         | 千円         | %    |
| 1 議会費    | 400,989    | 383,428    | 95.6 |
| 2 総務費    | 11,999,437 | 8,001,268  | 66.7 |
| 3 民生費    | 31,207,900 | 24,614,129 | 78.9 |
| 4 衛生費    | 6,372,503  | 4,044,073  | 63.5 |
| 5 労働費    | 146,067    | 119,245    | 81.6 |
| 6 農林水産業費 | 429,980    | 258,881    | 60.2 |
| 7 商工費    | 5,216,783  | 4,571,007  | 87.6 |
| 8 土木費    | 9,130,017  | 5,075,462  | 55.6 |
| 9 消防費    | 3,791,410  | 3,381,837  | 89.2 |
| 10 教育費   | 8,754,835  | 6,412,400  | 73.2 |
| 11 公債費   | 7,008,373  | 6,752,652  | 96.4 |
| 12 予備費   | 94,843     | 0          | 0.0  |
| 13 災害復旧費 | 4,066,961  | 1,126,451  | 27.7 |
| 計        | 88,620,098 | 64,740,833 | 73.1 |

なお、令和5年度末の市債現在高見込額は、91,696,563千円となっております。

また、会計年度中に一時的に収支の不均衡が生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金不足を補うために一時的に借入れを行う、一時借入金はありませんでした。

## (2) 特別会計

特別会計の令和6年3月31日現在の予算額及び収入支出の状況は、次表のとおりです。

それぞれの会計の性質及び内容により、その執行状況も異なりますが、市は、事業の性質に応じて効率的に執行するよう努めています。

### <令和5年度特別会計予算額と収入支出の状況>

(令和6年3月31日現在)

| 会 計 名       | 予算現額       | 執 行 状 況    |      |            |      |
|-------------|------------|------------|------|------------|------|
|             |            | 収入済額       | 収入割合 | 支出済額       | 支出割合 |
|             | 千円         | 千円         | %    | 千円         | %    |
| 国民健康保険事業    | 14,044,679 | 11,794,414 | 84.0 | 12,529,112 | 89.2 |
| 介護保険事業      | 18,234,360 | 14,577,298 | 79.9 | 15,530,347 | 85.2 |
| 介護サービス事業    | 944,517    | 434,117    | 46.0 | 887,901    | 94.0 |
| 戸別合併処理浄化槽事業 | 24,627     | 7,441      | 30.2 | 20,473     | 83.1 |
| 後期高齢者医療事業   | 3,208,796  | 3,113,724  | 97.0 | 2,322,516  | 72.4 |
| 合 計         | 36,456,979 | 29,926,994 | 82.1 | 31,290,349 | 85.8 |

## 7 市民の市税負担の状況について

市の財政は、市民の皆さんの直接・間接の負担によって賄われています。なかでも市税は、市の財政を運営していくために基盤となる最も重要な歳入であり、市は、常に適正で公平な負担に努力しております。

令和6年度の予算額は260億2,857万円となっており、市民の皆さんの負担額を世帯、人口の平均で表すと、下表のようになります。

### <市民の税負担の状況>

| 税目 | 区分    | 令和6年度予算額   | 1世帯当たり負担額<br>(年額) | 1人当たり負担額<br>(年額) |
|----|-------|------------|-------------------|------------------|
|    |       | 千円         | 円                 | 円                |
|    | 直接税   | 25,008,572 | 326,888           | 151,993          |
|    | 市民税   | 10,755,000 | 140,579           | 65,365           |
|    | 固定資産税 | 11,760,472 | 153,722           | 71,476           |
|    | 軽自動車税 | 497,000    | 6,496             | 3,020            |
|    | 都市計画税 | 1,996,000  | 26,090            | 12,131           |
|    | 鉦産税   | 100        | 1                 | 1                |
|    | 間接税   | 1,020,000  | 13,333            | 6,199            |
|    | 市たばこ税 | 1,000,000  | 13,071            | 6,078            |
|    | 入湯税   | 20,000     | 262               | 121              |
|    | 計     | 26,028,572 | 340,221           | 158,192          |

(注) 世帯数76,505世帯、人口164,538人(令和6年4月1日現在常住人口)